

大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学  
連 合 小 児 発 達 学 研 究 科 教 授 会 記 録

|     |  |                |
|-----|--|----------------|
| 日 時 | 平成26年1月6日(月)午後3時32分～午後4時08分  |                |
| 場 所 | 各校講義室にて遠隔講義システムにより開催   |                |
| 出席者 | (大阪校) 片山研究科長、谷池副研究科長、井村教授、佐藤教授、中神教授、畑澤教授<br>(金沢校) 棟居副研究科長、浅野教授、東田教授、堀教授、三邊教授、横山教授<br>(浜松校) 武井副研究科長、杉山教授、森教授<br>(千葉校) 中川副研究科長、清水教授<br>(福井校) 安倍副研究科長、大嶋教授、友田教授、松崎教授、村松教授 | 計22名           |
| 欠席者 | (大阪校) 大藪教授、永井教授<br>(金沢校) 大井教授、柴教授<br>(浜松校) 尾内教授<br>(千葉校) 中里教授  | 計6名<br>[合計28名] |

議 事

◇ 議事に先立ち、12月5日(木)開催の教授会記録の確認があった。

【 協議事項 】

1. 研究科長選挙管理委員会委員の選出について

各校からの推薦に基づき、審議の結果、(大阪校)中神教授、(金沢校)横山教授、(浜松校)高貝准教授、(千葉校)中川教授、(福井校)友田教授を選出した。

なお、研究科長から、1月24日(金)の一次選挙並びに2月6日(木)の二次選挙の実施について、また、一次選挙の開票を1月24日(金)16時10分から行うことで、各校に協力依頼があった。

2. 平成26年度招へい教員の受入れについて

研究科長から、招へい教員12名の受入れについて、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、うち4名については、招へい教授の称号の付与について、併せて承認した。

3. 学位論文の本審査について

研究科長から、配付資料により「三星 喬史」並びに「馬込 卓弥」の学位論文について審議願いたい旨説明があり、投票の結果、合格とした。

4. 学位審査委員(主査・副査)の選出について

研究科長から、教務担当者会議にて了承された学位審査委員(主査・副査)等について、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、研究発表会（公聴会）を1月30日（木）に開催することで、後日、通知する旨説明があった。

5. 奨学寄附金の受入れについて

研究科長から、一般の奨学寄附金1件の受入れについて、配付資料により説明があり、審議の結果、これを了承した。

【 報告事項 】

1. 副研究科長等会議の取扱いについて

研究科長から、副研究科長等会議の取扱いについて、配付資料により報告があり、今後、毎月第4月曜日15時から開催することで設定しておいて、検討事項がある場合のみ開催する旨説明があった。

2. 連合5大学内における連携状況について

研究科長から、連合5大学内における具体的な連携状況について、配付資料のとおり取りまとめた旨報告があり、今後、連合の意義を明確にし、連携を強化するため活用するとともに、構成国立大学法人間連絡調整委員会での資料とすることについて説明と各校に協力依頼があった。

3. 金沢校「自閉症という謎に迫る 研究最前線報告」出版について

三邊教授から、配付資料によりお知らせがあった。

4. COI金沢サテライトにおける連合大学院連携について

三邊教授から、配付資料により報告と、各校に協力依頼があった。

5. 平成26年度（第2回）入学試験出願状況について

研究科長から、配付資料により出願状況の報告と、入試当日における要員の派遣について、各校に協力依頼があった。

6. オキシトシンの臨床研究等について

研究科長から、オキシトシン研究などの臨床研究に関し、倫理指針に反することがないように各校に注意喚起があった。

また、総務省政策評価・独立行政法人評価委員会による国立大学法人等の業務の実績に関する評価の結果の意見を踏まえ、公的研究費の不正使用防止、研究活動における不正行為及び個人情報等の取扱いにおいては、各人の認識が非常に重要であるため、所属構成員に周知徹底するよう併せて依頼があった。

7. 構成国立大学法人間連絡調整委員会について

研究科長から、今年度の開催場所等について連絡と、資料作成について各校に協力依頼があった。

以上